

# 研究実施のお知らせ

2024年9月21日 ver.2.0

## 研究課題名

球麻痺型筋萎縮性側索硬化症と口腔内細菌叢との関連に関する研究

## 研究の対象となる方

島根大学医学部薬理学講座で実施した「全身疾患誘発性口腔細菌の検出・解析に関する研究」に参加された健常者の方

## 研究の目的・意義

筋萎縮性側索硬化症は全身の筋肉が徐々に衰えていく病気で、神経難病のひとつですが、様々な治療が行われていますが、根治療法は確立されていません。その理由としてははっきりした病因が解明されていないことがあります。近年腸内細菌など消化管の細菌や細菌の代謝産物が筋萎縮性側索硬化症と関連することがわかってきております。その中で、口や咽頭部の動きから悪くなる球麻痺型筋萎縮性側索硬化症について、お口の細菌が原因に関与している可能性がないかどうかを、本研究で調べます。疾患との関連性がわかれば、診断や治療に役立つことが期待されます。

## 研究の方法

採取された口腔内洗浄液から得られた解析データについて、球麻痺型筋萎縮性側索硬化症の患者さんのデータと比較を行います。解析データについては、個人情報保護が図られます。そして解析結果と研究の対象となる方の臨床的背景、経過、検査値などの臨床情報との関連について調査するため、島根大学医学部附属病院を受診時の臨床データを使用させていただきます。

本研究で得られた各種データおよび臨床データは、島根大学医学部内科学第三におけるサーバーに保存されます。このサーバー内のデータベースは外部からアクセスできず、パスワードによって使用可能な研究者を制限されています。この研究に参加された場合、診療情報など、この研究に関するデータ等は、個人を特定できないように記号化した番号により管理します。あなたの個人情報を個人が特定できる形で使用することはありません。

この研究のデータおよび関連する資料は、研究結果の最終的な公表から10年後まで保管し、その後匿名化した状態で廃棄（消去）します。

## 研究の期間

2021年6月14日～2028年3月31日

## 研究組織

この研究は島根大学医学部内科学第三が行います。

## 情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2026年10月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

## 相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院検査部 川島史祥

連絡先：島根大学医学部附属病院検査部

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

TEL: 0853-20-2420